

評価基準書

区分	評価項目	評価の視点	評価得点 (最低水準点)
(1) 会社概要・ 業務実績	同種又は類似業務の実績 (実績の件数)	①松山市内に本店・支店又は営業所等を有している。 ②類似業務での実績はどの程度あるか。 ※過去5年間で自治体の指定や委託を受けている福祉事業における業務実績の件数(年度単位で受託したもの。ただし、年度途中から年度末まで受託したものも含む。)	10
(2) 参考見積書 金額	提案限度価格(1,664,000 円)に対する参考見積額	参考見積額の比率に応じて評価する。	20
(3) 実施体制	業務の実施体制について	①提案事業者が、業務実施に必要な組織体制・運営体制及び職員のスキルアップ支援体制を有しているか。 ②業務実施体制等(人員・開設時間・居場所ルール等)は実施できる十分なものであり、かつ、実現性が確保されているか。 ③受付方法、定期アセスメントの実施、変容状況の把握、記録の作成・保管等の方法が具体的に提案されているか。 ④情報セキュリティ、個人情報保護等への取組は十分か。	20 <8>
(4) 企画提案の 内容	提案に対する基本コンセプト(居場所づくり)や運営方針	①仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。 ②業務を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	10 <4>
	ひきこもり当事者が一步踏み出しやすい環境となっているか	①利用者と繋がり続けるための具体的な方法について提示されているか。 ②イベントの開催や交流支援、その他参加者が他者と安心して気軽に交流できる取組の内容が具体的で、実現性があり、多様な方の参加を生み出せる工夫がなされているか。	10 <4>
	ひきこもり当事者各々の能力を生かせるような居場所づくりとなっているか	①静かな空間の提供等により、心理的安全性が確保されているか。 ②学習機会の提供、ITの活用など支援の体制が具体的で、実現性があるか。	10 <4>
	相談支援に繋げる体制や多機関との連携が意識されているか	①必要に応じて、他機関と連携し適切な相談支援機関に繋ぐことが意識されているか。 ②状況に応じて、必要とされる民間事業者や市民活動団体等との連携を行い、ひきこもり当事者が居場所以外にも社会との繋がりを持つことが意識されているか。	10 <4>
	事業所の強みを活かした取組など	ひきこもり当事者が参加したくなる仕組み等、独自性のある提案となっているか。	10 <4>
合 計			100

※(3)実施体制(4)企画提案の内容について、評価基準の各項目には最低水準点を設定し、選考委員の評価点の平均が最低水準点を下回る場合は、失格とします。